

令和7年度 活動報告 移住定住促進業務



地域振興部 地域振興課 地域政策係
地域おこし協力隊 移住コーディネーター

沼田 英治(ぬまた ひではる)

○内容

○自己紹介

○活動報告

▶日光市の移住先としての知名度向上施策

首都圏での移住フェア出展

▶移住検討者の“ニーズ”に添ったセミナー・相談機会創出

「日光暮らし×〇〇〇」拡充／オーダーメイド型相談会

出張,市内移住相談の開催

▶移住から“定住”へ「日光市移住者交流会」拡充

▶とちぎ地域おこし協力隊プラットフォーム活動

○令和8年度の取り組み

○自己紹介

- ・出身地 : 茨城県日立市
 - ・生年 : 1965年
 - ・着任日 : 2024年4月1日
 - ・経歴 : 民間企業で人事教育総務、介護事業
 - ・応募 : セカンドキャリア→“人に関わる仕事”
地方暮らし → “地域おこし協力隊”
- ☆移住定住促進業務【“移住者”が移住希望者の窓口になるミッションの魅力】

海から昇る朝日を見て「日の立ち上る処 領内一」
徳川光圀公が名付けた「日立」から…

徳川家康公が祀られた日光東照宮のある『日の光あふれる』「日光」へ…

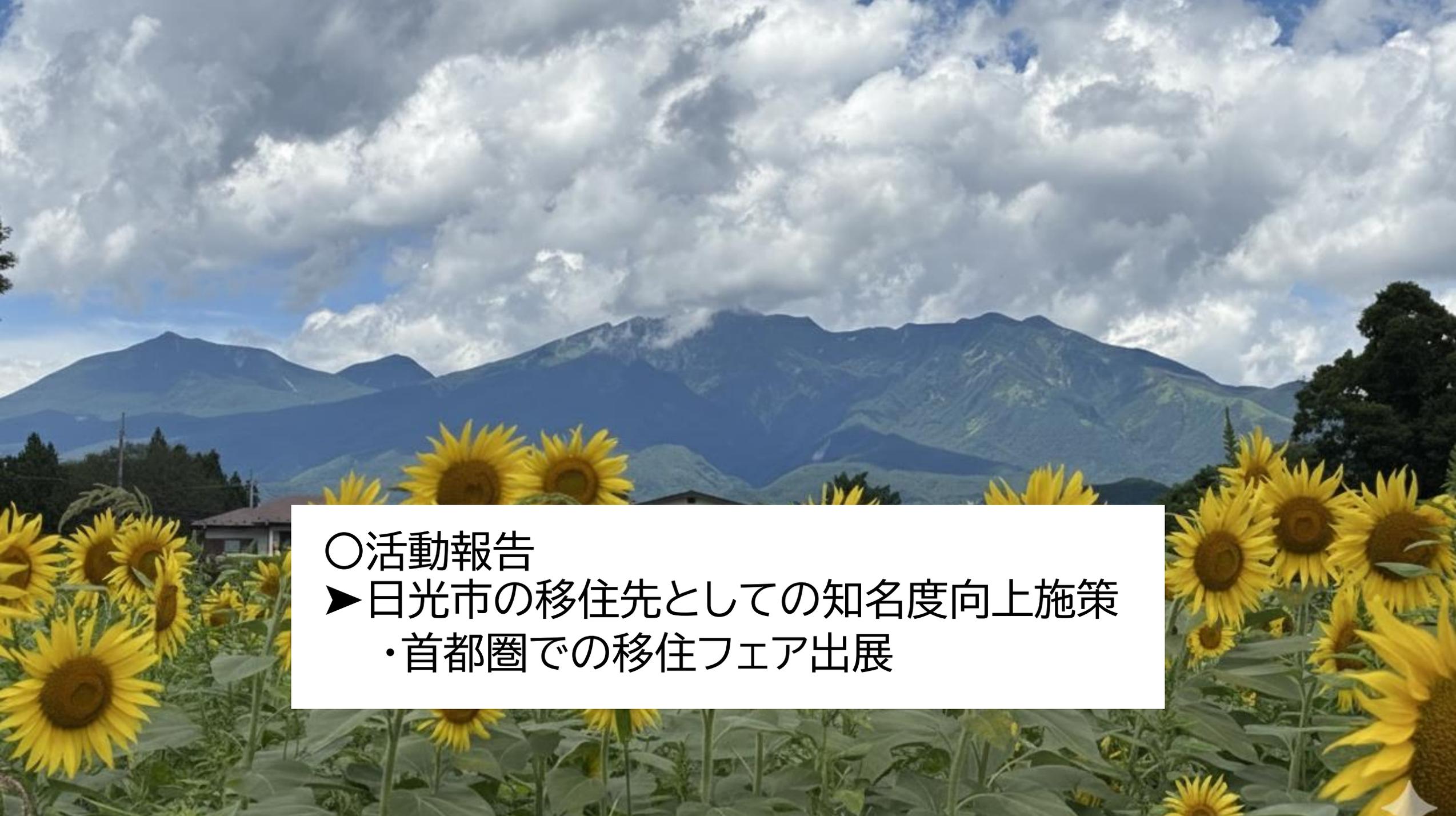


2024.6/22 赤雑山



2024.11/11 奥鬼怒 日光澤温泉

- ・家族: 夫婦二人暮らし
- ・趣味: 山歩き・温泉

A vibrant landscape featuring a field of bright yellow sunflowers in the foreground. In the background, there are rolling green hills and a range of blue mountains under a sky filled with large, white, fluffy clouds. The sunflowers are in various stages of bloom, and their green leaves are visible. The mountains in the distance have a soft, hazy appearance, suggesting a clear but slightly overcast day.

○活動報告

- ▶日光市の移住先としての知名度向上施策
 - ・首都圏での移住フェア出展

○活動報告 日光市の移住先としての知名度向上施策

○日光市における移住施策の方向性

移住における重要課題

日光市は観光地としての知名度は高いが、**移住先としての知名度は低い。**

- 移住漠然層(低関心層)に日光暮らしを売り込み、移住検討者を増やすことが重要！
- 複数の魅力を掛け合わせてPR(移住×○○)！

【移住イベントでの声】

『観光で稼いでるんだから、移住者はいらんんじゃないの？』

『日光市も移住に力を入れているんですか？』

『移住先に日光市を考えたことなかったけど、いいところだね。』

移住者のフェーズ(関心度)

○移住漠然層(低関心層)

※**移住に興味を持ち**、移住先や移住後の生活を漠然とイメージしている検討者

○移住関心層(中関心層)

※全国の中でも日光市に興味を持っている移住検討者

○移住具体層(高関心層)

※日光市に移住するために情報や体験を収集している移住検討者

移住

※ **移住漠然層**に、移住先としての市の魅力をPRすることで、移住に結びつかない場合でも、**交流人口**や**関係人口**に繋がる可能性がある。

○活動報告 日光市の移住先としての知名度向上施策

※総務省『「地方への人の流れ創出」に向けた効果的移住定住促進施策事例集』の定義するステージと施策例【●印】

移住者のステージ		移住関心層 (低関心層)	関心を寄せた人 (中関心層)	具体的な検討をはじめた人 (高関心層)		
すること		①広報(情報発信)	②情報収集	③住まいのサポート	④心理面のサポート	⑤仕事面のサポート
具体的方法	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ●youtube ●SNS ●移住サイト -「日光暮らし」HP -ふるさと回帰支援センター -ベリーマッチとちぎ -JOIN 等 ●オンラインフェス出展 ●メディア露出 	<ul style="list-style-type: none"> ●移住サイト -「日光暮らし」HP ●オンラインセミナー -女性向け(県) -趣味アウトドア生活(県) -日光暮らしセミナー(オンライン) -オーダーメイド型オンライン移住相談会 	<ul style="list-style-type: none"> ●メルマガ配信 ●空き家バンク 	<ul style="list-style-type: none"> ●メルマガ配信 	<ul style="list-style-type: none"> ●メルマガ配信 ●独自の仕事紹介
	リアル	<ul style="list-style-type: none"> ●フェス等出展 -オールとちぎフェア(1日) -JOIN移住フェア(2日) -ふるさと回帰フェア(2日) -移住相談mekke -市内イベント出張相談会 ●パンフレット -日光で暮らす -定住のススメ ●雑誌 ●都市部の窓口設置 	<ul style="list-style-type: none"> ●移住セミナー -3市合同ミートアップイベント(栃木市・鹿沼市) -子育て世帯体験ツアー(県) -日光暮らしセミナー(現地見学会) ●定住促進補助金ガイド -定住のススメ ●都市部の窓口設置 -出張移住相談(都内) 	<ul style="list-style-type: none"> ●お試し住宅 ●住宅関連補助 -移住促進住宅取得補助金 -空き家バンクリフォーム補助 -日光の木プレゼント事業 	<ul style="list-style-type: none"> ●移住関連補助 -移住支援金 -地方就職支援金 -現地見学会交通費補助金 ●子育て支援 -子育てチャンネル -オーダーメイド型現地見学会 	<ul style="list-style-type: none"> ●ハローワーク連携 -求人情報誌の配布 ●独自の仕事紹介 -就職相談会・面接会 ●就農支援 ●通勤補助 ●就職関連補助 ●多拠点生活整備

※赤字:市独自の取り組み
※青字:他団体と連携した取り組み

⑥移住の決断(最後の一押し)

○活動報告 日光市の移住先としての知名度向上施策

○各種移住フェア【出展と来場者実績】

開催日	イベント名称	主催	相談者数	来場者数	特記	R6年度実績	
R7. 6/12 (木)	栃木で見つける新しい週末の過ごし方 (若者向け)	栃木県	70人 オンライン	—	*スピ-カ-:加藤 葵さん (現地域おこし協力隊)	なし	
新規	R7. 9/20 (土)	ふるさと回帰フェア2025 (1日目)	ふるさと回帰支援機構	17組28人	14,500人	東京国際フォーラム	出展なし
R7. 9/21 (日)	ふるさと回帰フェア2025 (2日目)	ふるさと回帰支援機構	出展せず	15,800人	東京国際フォーラム	出展なし	
R7. 11/16 (日)	オールとちぎ移住フェア2025	栃木県	UP 24組34人 ↑	444人	ふるさと回帰支援センター・東京 *群馬県も同時開催	9組12人	
追加	R7.11/22 (土)	JOIN移住・交流&地域おこしフェア 2025(1日目)	JOIN	12組16人	1,732人 (R6)	東京ビッグサイト	出展なし
R7.11/23 (日)	JOIN移住・交流&地域おこしフェア 2025(2日目)	JOIN	UP 21組31人 ↑	1,626人 (R6)	同上	16組21名	
R8. 1/25 (日)	第3回地方移住のリアルMeetup 2026冬 (日光市・鹿沼市・栃木市)	日光市 鹿沼市 栃木市	現在募集中!		*東武線で繋がる3市 ふるさと回帰支援センター・東京	10組11名 (R7/2月)	

★『低関心層』の多くが持つ「日光＝観光」のイメージから、『日光で暮らす(移住先)』ことを知ってもらうに注力しました

○活動報告 日光市の移住先としての知名度向上施策

○首都圏での移住フェア



ふるさと回帰フェア2025
@東京国際フォーラム



オールとちぎ移住フェア2025
@東京交通会館

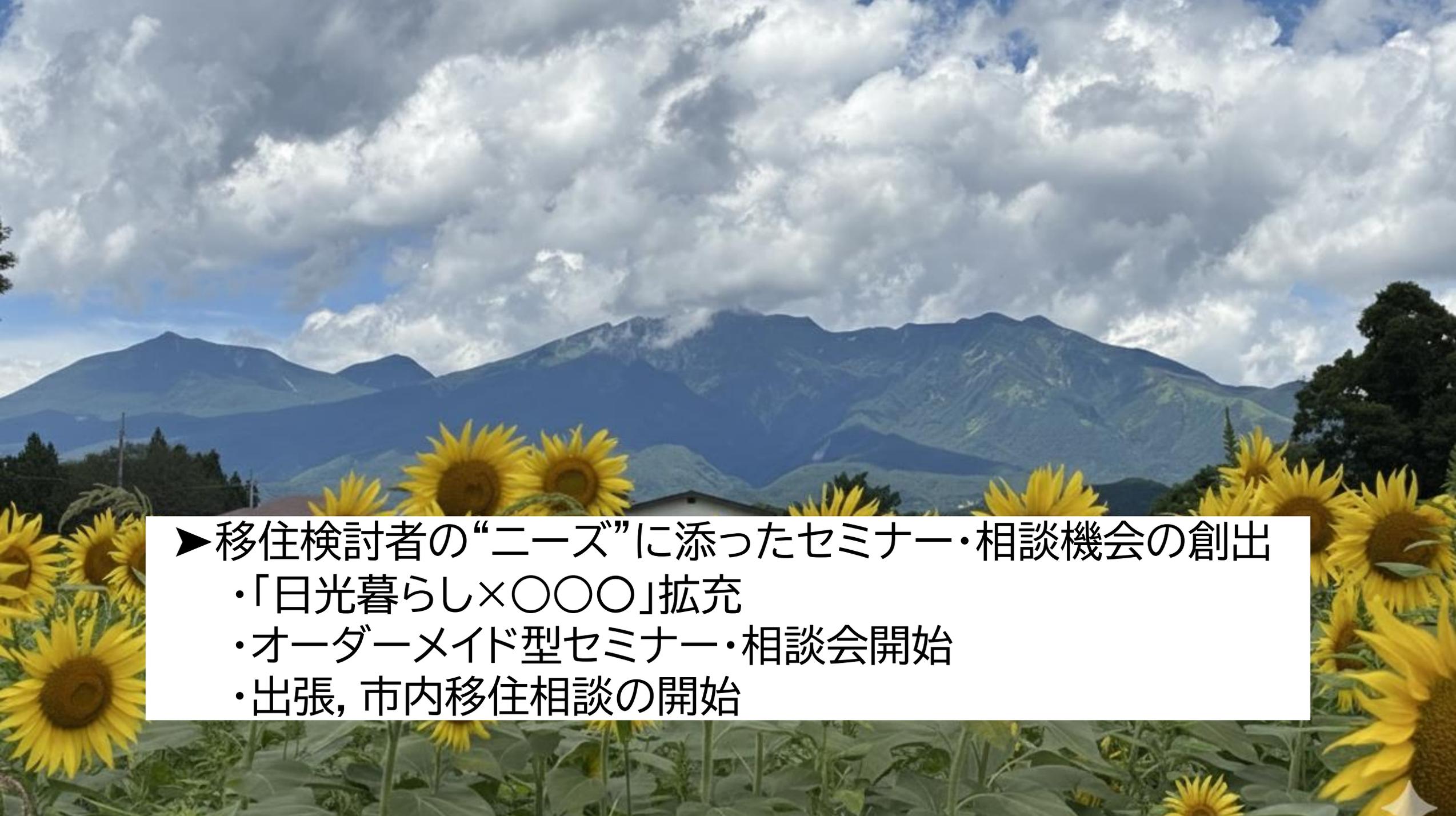


JOIN移住・交流&地域おこし
フェア2025
@東京ビックサイト



日光仮面としゃりまんてん
が迎えています(^^)

★『低関心層』の多くが持つ「日光＝観光」のイメージから、『日光で暮らす(移住先)』を知ってもらうことに注力しました

- 
- ▶ 移住検討者の“ニーズ”に添ったセミナー・相談機会の創出
- ・「日光暮らし×〇〇〇」拡充
 - ・オーダーメイド型セミナー・相談会開始
 - ・出張, 市内移住相談の開始

○活動報告 移住検討者のニーズに添ったセミナー

○「日光暮らし×○○○」セミナーの拡充

新規

開催日	イベント名称	場所【形式】	ゲスト	内容	来場者 (オンライン)	特記
R7.8/30 (土)	日光暮らしセミナー 「移住×起業」 第1部	ふるさと回帰支援センター 【オンライン+リアル】	THE KICHI代表 細田 央 氏	日光市、支援制度紹介 ゲストトーク (協力隊・商工課職員)	合計7人 3人【男性2人、女性1人】 (4人【男性3人、女性1人】)	商工課共催
R7.9/14 (日)	第2部	THE KICHI ニコニコ本陣 【現地見学会】	起業創業サロン アドバイザー 島田 忠彦 氏	①市内巡回(今市、日光) ②店舗見学と細田氏との交流会 ③起業創業講演、相談会	合計3人 【男性1人、女性2人】	同上
R8. 2/20 (金)	日光暮らしセミナー 「移住×子育て」 第1部	【オンライン】	市内子育て中 ママさん	日光市、支援制度紹介 ゲストトーク (協力隊)		
R8.3/7 (土)	第2部	ニコニコ本陣 【現地見学会】	—	①市内巡回(今市) ②市内子育て施設見学 (おひさま保育園他) ③市内巡回(今市)	来週から 募集開始	



【目的】移住検討者の**ニーズに添った**より具体的なセミナーを開催
 …日光での「子育て」、「起業(創業)」に関心がある層に対して2部形式で開催。先輩移住者との交流と市内で暮らすイメージ体感できる機会を設ける

★『中関心層』に対して、日光での起業・子育てを具体的にイメージできるよう現地案内会では市内拠点を案内しました

○活動報告 移住検討者のウォンツとニーズに添ったセミナー

○「日光暮らし×○○○」セミナーの拡充 『移住×**起業**』

ふるさと回帰支援センター・東京 2025年ふるさと暮らしセミナー

令和7年度
日光暮らし
セミナー
「移住×**起業**」
第1部

日時
令和7年8月30日(土)
17:30~19:30
会場
ふるさと回帰支援センター・東京
セミナールームC
東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F

9/13(土)第2部：現地見学会があります！

開催方法（配信方法）
リアル+オンライン（ZOOM）

「世界遺産」と暮らす日光市は、大自然に囲まれ、年間1,200万人の観光客が訪れる“国際観光文化都市”です。都心から90分のアクセスの良さ、インバウンド効果もあり起業をされる方も多くいます。今回は、日光市内で昨年クラフトビールとコーヒーの専門店を開店された移住者を先輩ゲストとしてお招きし、日光市内での起業に関するリアルについてお話いただきます。オンライン配信後には、直接ゲストと交流できる時間も予定しています！

プログラム

- 17:15 開場
- 17:30 オープニング(オンライン開始)
- 17:35 とちぎ暮らし・しごと支援センター概要
- 17:40 日光市概要(市概要・支援制度)
- 17:55 ゲストトーク
質疑応答
- 19:00 エンディング(オンライン終了)
- 19:00 ゲスト交流会~19:30

お申込みはこちら
締切日
8月28日(木)



ゲスト
Brewery and Cafe
THE KICHI
代表 細田 央氏



埼玉県春日部市出身。ビール好きが高じて、2017年日光市内の地ビール醸造所Nikko Brewingの立ち上げを知り、IT業界から転身移住。昨年8月にJR日光駅前にBrewing & cafe THE KICHIをオープン、昨年12月からは店内で醸造を開始。日光出身の奥様と一緒に“日光観光のベースキャンプ（基地=吉）にしたい”と笑顔でお客様をお迎えしています。



リアル+オンライン開催風景 ふるさと回帰支援センター・東京8階 セミナールームC

○活動報告 移住検討者のニーズに添ったセミナー

○「日光暮らし×○○○」セミナーの拡充 『移住×起業』

参加費無料

令和7年度

日光暮らし セミナー 「移住×起業」 第2部

現地見学会+起業相談
交通費一部補助あり

日 時
令和7年9月14日(日)
12:30~16:30

集 合
東武日光線下今市駅前
または 日光市役所本庁舎

現地交流①

THE KICHI
Brewery and Cafe
代表 細田 央氏



現地交流②

日光市起業・創業支援
サロニアドバイザー
島田 忠彦氏



第1部セミナーのゲスト細田氏の経営する店舗を訪問して、店舗立ち上げの苦労や地域との関わり方などについて何う交流会を実施します！また、日光市今市エリアを巡回して日光暮らしを感じていただきます！さらに、日光市起業・創業支援サロニアドバイザーの島田先生による起業・創業に関する講座や相談会を行います！






お申込みはこちら

▶締切日
9月10日(水)



主催：日光市 地域振興課・商工課

- プログラム
- 12:30 集合・自己紹介
 - 12:40 市街地巡回
 - 13:30 現地交流①(細田氏)
ゲスト交流会
@THE KICHI
 - 15:00 お買い物タイム
@道の駅ニコニコ本陣
 - 15:20 現地交流②(島田氏)
起業・創業講座、相談会
@道の駅ニコニコ本陣
 - 16:30 終了



THE KICHI見学と交流会



島田先生による
起業講座、相談
会

島田先生による日光での起業創業講座と相談会

○活動報告 移住検討者のニーズに添ったセミナー

○「日光暮らし×○○○」セミナーの拡充 『移住×子育て』

ふるさと回帰支援センター・東京 2026年ふるさと暮らしセミナー

先輩移住者に聞いてみよう！！日光で子育て♪ 参加無料

日光暮らしセミナー

移住×子育て 第1部

日時 令和8年2月20日(金) 18:30~20:00 (オンライン Zoom)

ゲスト 小島 智香さん (プロフィール) 千葉県出身。2004年日光市へ移住。現在、5歳、3歳、1歳の子育てと仕事を頑張るママさんです！

プログラム	
18:30~	日光市概要
18:40~	子育て支援制度
18:50~	ゲストトーク

「世界遺産」と暮らす日光市は、大自然に囲まれ、年間1,000万人の観光客が訪れる“国際観光文化都市”です。日光市では不妊・不育症治療助成、出産一時金(原則50万円)給食費全額支給など、出産、子育てを手厚くサポートしています。また、幼児期からの英語教育も充実しています。子育て中の先輩移住者に「日光での子育て」のリアルを聞いてみませんか！

令和7年開所 おひさま保育園  こちらから！ 締切日 2月18日(水)

第2部 現地見学会開催！3月7日(土) 12:30から16:30 市内「子育て関連施設」見学 他 *交通費一部補助あり

主催:日光市 共催:公益財団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構

- ・**第1部** **オンラインセミナー**
R8年2月20日(金) 18:30~20:00
- ・テーマ: 先輩移住者に聞いてみよう！！日光で子育て♪
- ・ゲスト: 市内で子育て中のママさん

- ・**第2部** **現地見学会**
R8年3月7日(土) 12:30~16:30
 - ・テーマ: 市内の子育て施設の見学、市街地を巡回して“日光暮らし”を感じてみよう！
 - ・見学先: 地域子育て支援センターぽかぽか、おひさま保育園、今市地域(市街地(ショッピングモール、医療機関等))
- *参加費は共に無料

★1/16より募集開始！(日光暮らしHP、ベリーマッチとちぎ、ふるさと回帰HP、日光市公式X等)

○活動報告 移住検討者のニーズに添ったセミナー

○もっと“ニーズ”に添った施策の実現

- 課題: 日光暮らしセミナー「移住×○○」の参加者が少ない
: オンライン移住相談の申込みが少ない

- 原因: テーマ別を実施しているため、テーマに合致しない場合は参加しづらい
: 時期によっては、移住フェアなどでPRするネクストステップ(次の段階)がない

★解決策 : 移住希望者のニーズに添ったテーマで対応する

★施策 : ①“テーマを絞らない” or “テーマを絞りこんだ”セミナーの開催
: ②気軽な移住相談場所の開設

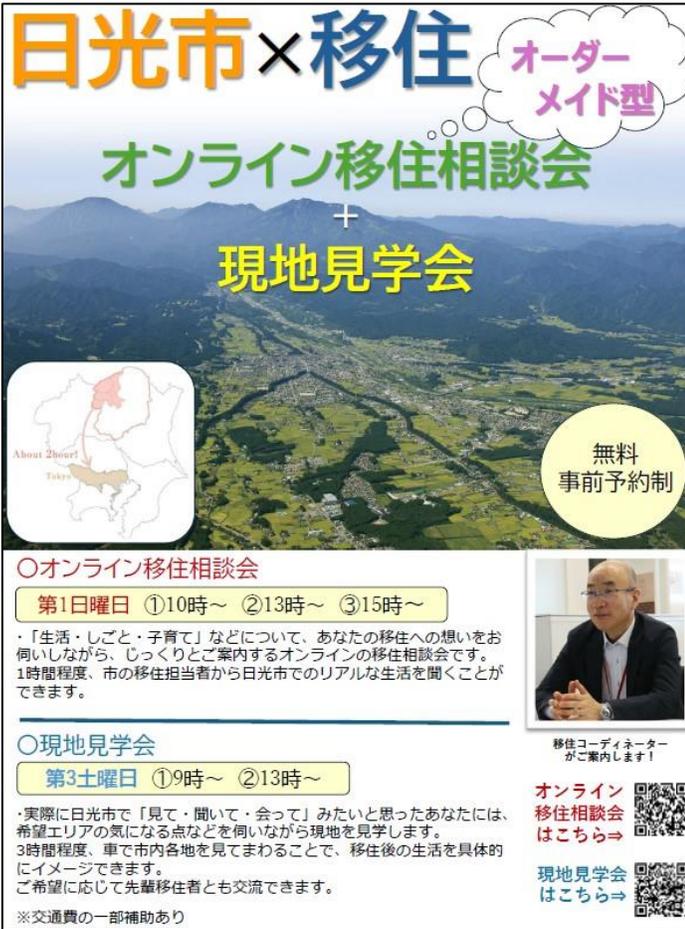
☆企画 : オーダーメイド型(オンライン+現地見学会)

: 出張移住相談(東京@ふるさと回帰支援センター)

(市内@観光イベントにて相談ブース設置)

○活動報告 移住検討者のニーズに添ったセミナー

○オーダーメイド相談会 【形式:オンライン相談+現地見学会のセット】



日光市×移住 オーダーメイド型
オンライン移住相談会
+
現地見学会

無料
事前予約制

○オンライン移住相談会
第1日曜日 ①10時～ ②13時～ ③15時～
・「生活・しごと・子育て」などについて、あなたの移住への想いを伺いながら、じっくりとご案内するオンラインの移住相談会です。1時間程度、市の移住担当者から日光市でのリアルな生活を聞くことができます。

○現地見学会
第3土曜日 ①9時～ ②13時～
・実際に日光市で「見て・聞いて・会って」みたいと思ったあなたには、希望エリアの気になる点などを伺いながら現地を見学します。3時間程度、車で市内各地を見てまわることで、移住後の生活を具体的にイメージできます。ご希望に応じて先輩移住者とも交流できます。
※交通費の一部補助あり

移住コーディネーター
がご案内します！

オンライン移住相談会
はこちら→

現地見学会
はこちら→



○巡回(訪問)場所・施設他例

- 道の駅日光街道ニコニコ本陣(野菜直売所)
- おひさま保育園(子育て施設)
- 地域子育て支援センターぼかぼか(子育て施設)
- 日光たいや川公園(大規模公園)
- 大型商業施設(イオン、カインズ、ベイシア他)
- 獨協医科大日光医療センター(医療施設)
- リノベーション済物件現地見学会 等々

※注意事項
・オンライン移住相談会、現地見学会は、参加費無料です。ただし、日光市までの往復交通費、食費などは参加者の負担となります。

- ・開始時期 令和7年12月～(月1回開催)
- ・定員 各日程1組
- ・受付方法 Logoフォーム
- ・参加費 無料

【オンライン移住相談会】

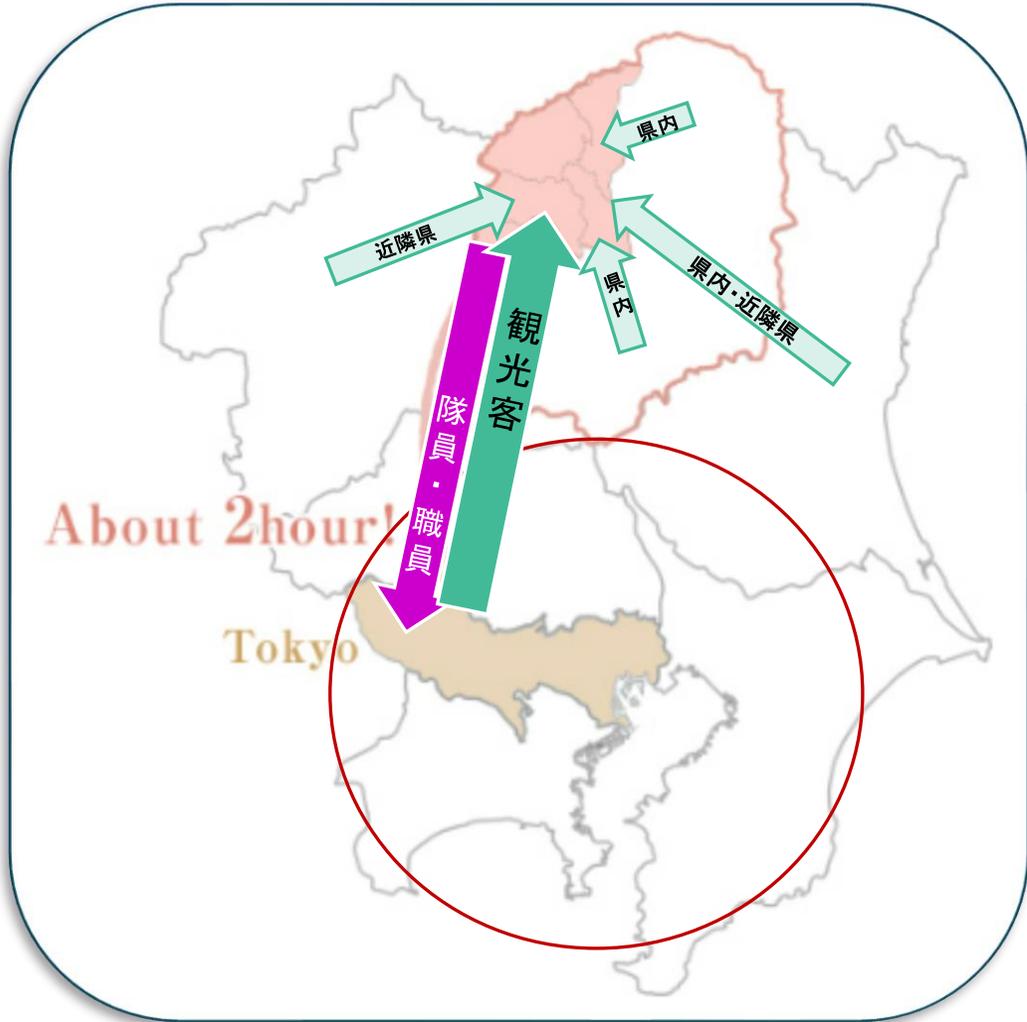
- ・日程 毎月第1日曜日
①10時～②13時～③15時～(調整あり)
- ・内容 オンラインによる相談会

【現地見学会】

- ・日程 毎月第3土曜日
①9時～②13時～(調整あり)
- ・内容 参加者の希望に沿って市内を案内
関係するキーパーソンを紹介など

オーダーメイド型オンライン移住相談+現地見学会 告知チラシ

○活動報告 移住検討者のニーズに添った相談機会の創出



○「日光＝移住」気軽な相談ブース開設

【市外向け】

首都圏在住者向け、移住フェア+『出張移住相談@東京』

- ・ふるさと回帰フェア @ふるさと回帰支援センター
- ・JOIN移住・交流フェア @東京ビッグサイト
- ・オールとちぎ移住フェア @ふるさと回帰支援センター
- ・3市合同Meetupイベント @ふるさと回帰支援センター

【市内向け】

年間1,019万人来訪(R6)

日光市来訪者向け、観光イベントに移住相談ブース開設

- ・弥生祭 @東武日光駅前広場
- ・NIKKO RUN @イオン今市店駐車場
- ・路面電車の内部公開イベント @東武日光駅前広場
- ・日光東照宮秋季大祭 @東武日光駅前広場
- ・・・・鬼怒川エリアでの出展も検討
- ※スマ日「関係案内所」移住相談 @mekke

★1,000万人も来訪する“まち”日光。東京に行かずとも“日光暮らし”をアピールできるのは“強み”！

○活動報告 移住検討者のニーズに添った相談機会の創出

○出張・市内移住相談の開催

開催日	R7.12/13(土)、14(日) 10時～16時
イベント名称	出張移住相談@東京
会場	ふるさと回帰支援センター とちぎ暮らししごと支援センター
開催内容	日光市に関心のある方に対しての“個別相談” (@45分/組)
相談者数	0組
特記	*栃木県ブースへの 相談者も両日なし

栃木県日光市 出張移住相談

令和7年12月13日(土) 12月14日(日)
10:00～16:00

2日間限定!



「世界遺産」と暮らす日光市は、大自然に囲まれ、年間1,200万人の観光客が訪れる“国際観光文化都市”です。自然豊かな環境で子育てをしたい方、都心から90分のアクセスの良さから二拠点生活をする方、インバウンド効果から起業をされる方…さまざまな移住スタイル・暮らし方を選ぶことができる日光！今回は、合同セミナーでは伝えきれない「生活・しごと・子育て等」について移住への想いをお話ししながらじっくりとご案内いたします！

会場 ふるさと回帰支援センター（栃木県ブース）
東京都千代田区有楽町2-1-0-1 東京交通会館8F

時間割 相談時間(1組あたり45分とさせていただきます)
①10時から ②11時から
③12時から ④13時から
⑤14時から ⑥15時から

予約方法 ご希望の時間を右記QRから連絡ください！
お申込みはこちら



お待ちしております♪

主催：日光市地域振興課



ふるさと回帰支援センター・東京
とちぎ暮らししごと支援センターブース
@東京有楽町 東京交通会館8階

R8も継続します！

出張移住相談会告知チラシ

○活動報告 移住検討者のニーズに添った相談機会の創出

○出張・市内移住相談の開催

開催日	R7.10/16(木)、17(金) 9時～16時
イベント名称	東照宮秋季大祭 観光イベント
会場	東武日光駅前ロータリー
開催内容	観光課、浜松市の観光イベントテント内に相談所 開設両日:9時～16時
相談者数	2組
特記	主催:観光課



観光課テント内に移住相談ブース設置



移住相談ブース:相談風景

R8も継続します！

○活動報告 移住検討者のニーズに添った相談機会の創出

○出張・市内移住相談の開催

開催日	R7. 4月～ 毎週水曜日9時～16時
イベント名称	スマ日関係案内所 (移住相談)
会場	日光郷土センター mekke2階
開催内容	移住コーディネーター (地域おこし協力隊) による相談
相談者数	3組
特記	主催:スマ日事務局 総合政策課



mekke前 移住相談のぼり設置



移住相談 mekke2階コワーキングスペース



出張相談会告知チラシ

○7/30mekke相談風景
(栃木県移住コンシェルジュから紹介)

↓

○日光市に移住を決定

↓

○今後の予定
R8.1/24(土)に市内物件見学に来訪
→オーダーメイド現地案内対応



▶ 移住から“定住”へ「日光市移住者交流会」拡充

○活動報告 移住から“定住”へ「日光市移住者交流会」拡充



○交流会の期待される効果

- ・新規移住者が既移住者と交流することによる不安の払しょく
- ・地域との交流から地域コミュニティへの定着(定住化)

★更に・・・移住検討者に対して“移住後のフォロー体制”があることで安心感を訴求できる

○活動報告 移住から“定住”へ「日光市移住者交流会」拡充

令和7年8月23日(土)16:30~19:00

当日スケジュール

内容	時間帯	担当
集合	16:30~	
開会	16:30~16:35	地域振興課
自己紹介	16:35~16:55	地域おこし協力隊
TOCRH紹介	16:55~17:10	福田 大介氏
焚火準備	17:10~17:30	事務局
懇親会	17:30~18:40	フリータイム(軽食)
閉会	18:40~18:45	地域振興課
片付け	18:45~19:00	
散会	19:00~	

アクセス
・公共交通機関
JR日光駅、東武日光駅から
中禅寺温泉方面行きバス9分、
「裏見の滝入口」下車徒歩9分

・マイカー
清滝ICから約4分

TOPICS

同日19時から「日光くじらの星空観察会」が開催されます!
交流会終了後、「星のソムリエ」の案内による星空レクチャーを楽しむのはいかがでしょうか!
(別途申込要) 詳しくは「日光ホリスター」で検索!

星空のガイド ホリスター 主催

【日光市移住者交流会申込方法】
右QRコード申込フォームから申込ください
【お問い合わせ先】
日光市役所 地域振興課(日光地今市本町1番地)
TEL: 0288-21-5147 Mail: chiiki-shinkou@city.nikko.lg.jp

○第2回日光市移住者交流会

- ・形式: 屋外での飲食付交流会
- ・テーマ: 焚火を囲んで美味しいピザを食べながら自分の推し日光を語ろう
- ・場所: TORCH
Camping & Coworking Space
- ・開催日: 令和7年8月23日(土)
16:30~19:00 (2.5時間)
- ・会費: 参加費2,000円(子ども500円)
- ・参加者: 10組15人(うち子ども2人参加)

日光市移住者交流会告知チラシ

○活動報告 移住から“定住”へ「日光市移住者交流会」拡充

アンケート結果

- ♥ 自然の中でイベントを開催して頂いたことはとても気持ち良かったです。
- ♥ 参加者年齢はそこそこ高かったかと思うが、今後、意識の高い若手移住者が増えればより良くなると思う。
- ♥ 移住者同士で話が出来て、日光のすばらしさを再認識したり、お薦めスポットを知ることができて有意義な時間だった。
- ▶ 懇親会(フリートーク)の時間があっという間に終わってしまい、もっと時間がほしいと感じました。
- ▶ 参加人数の上限を増やしてほしい。
- ▶ 季節ごとのテーマで開催(例:お花見、天然氷のかき氷、パークゴルフ、ハイキングなど)されると、参加のハードルが下がるように感じました。



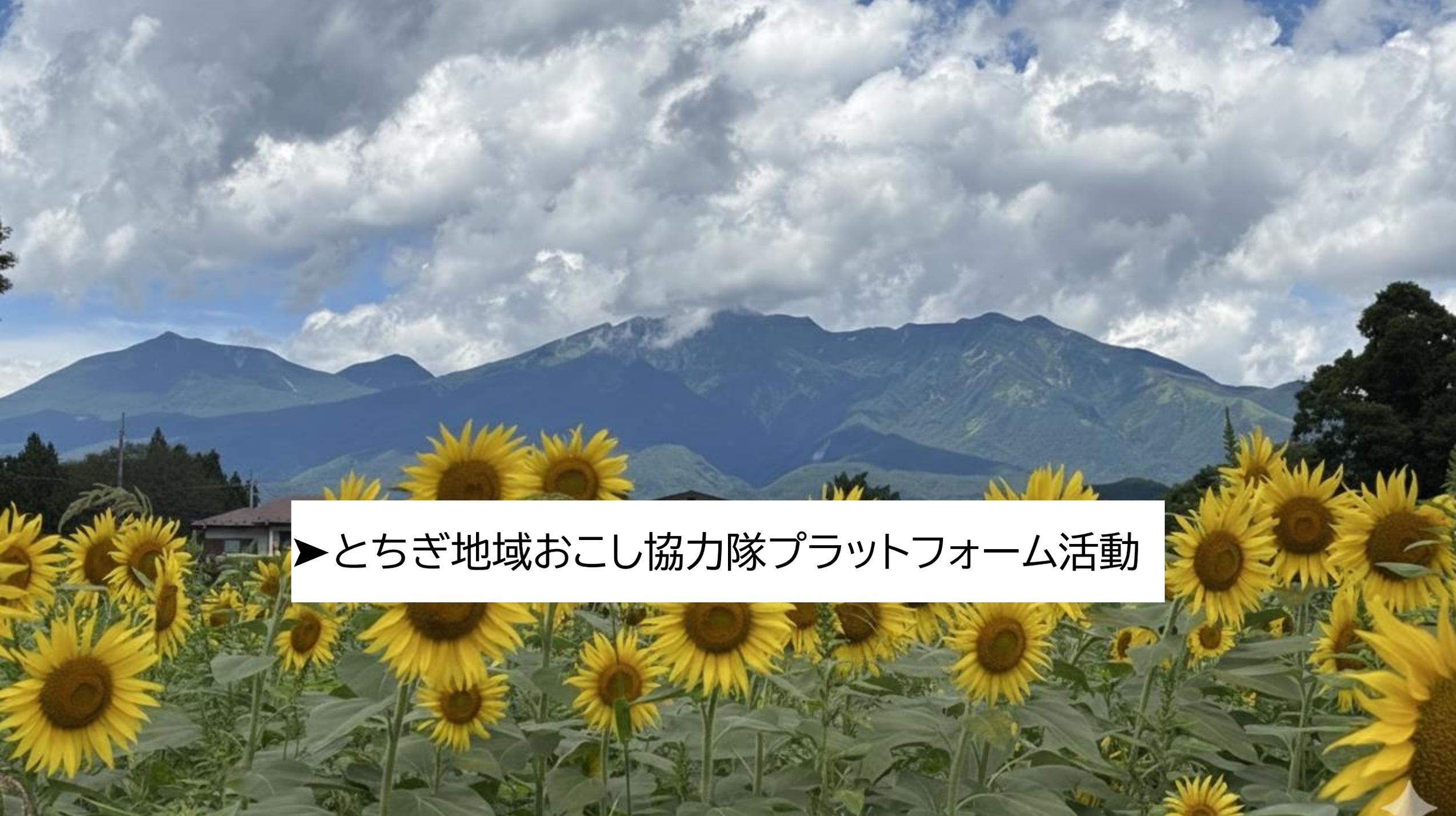
TORCH Camping & Coworking Space

★TORCH代表の福田大介さんも交流会に参加、皆さん“新しい交流と発見”を楽しんでいました

○活動報告 移住から“定住”へ「日光市移住者交流会」拡充

○第3回日光市移住者交流会

- ・形 式：“日光”ならではの『体験』と懇親会
 - ・テーマ：日光の自然と獣害の現状を学び「鹿革クラフト体験」を通して更に日光を知る
講師：Nikko Deer 足野 みふ氏(元地域おこし協力隊)
 - ・場 所：日光市役所本庁市民ホール
 - ・開催日：**令和8年3月15日(日)13:30～16:00 (2.5時間)**
 - ・参加費：会費制で開催
- *2月より募集開始(日光暮らしHP、日光市公式X、公式LINE、ベリーマッチとちぎ等)

A vibrant field of yellow sunflowers in the foreground, with a range of blue mountains in the background under a sky filled with white and grey clouds. A white text box is overlaid on the center of the image.

▶とちぎ地域おこし協力隊プラットフォーム活動

○活動報告 とちぎ地域おこし協力隊プラットフォーム活動



空き店舗利活用①
(飲食店+宿泊イベントスペース)



空き店舗利活用②
(コミュニティスペース)

“群馬県中之条町”
空き家利活用・移住受入体制等視察
(R7.10/14~15)



○プラットフォーム(R6発足)
・協力隊員 38名参加(13市町)
*県全体協力隊 81名(19市町)

- ①交流会G *重複参加OK
- ②イベント企画G
- ③情報共有ツールG
- ④移住定住・空き家G
- ⑤農林業G
- ⑥観光・シティプロモーションG

○移住キーワード(年間200人)
・“関係人口”から移住へ(2年の1度の芸術祭“中之条ビエンナーレ”)を契機に..
・“体験の家”で実際の生活を経験
(予約1年待ち 事前に面談をして移住に意思確認)
・“チャレンジショップ支援”(3年以上、改築費、家賃補助)*町による起業希望者のための“独立定住”に向けての時間をかけた支援

★初の県外研修//屋号を残す、店舗部分のみの賃貸など“空き家活用”の取組みは参考になりました

A vibrant field of yellow sunflowers in the foreground, with a range of blue mountains in the background under a sky filled with white and grey clouds. A white rectangular box is centered over the sunflowers, containing Japanese text.

○令和8年度の取り組み

○令和8年度の取り組み

●『日光市＝移住先』としての認知度の向上継続(移住フェア等参加)

●移住検討者のニーズに添った施策の深化

- ・「日光暮らしセミナー」のテーマ拡充(起業、子育て)他のテーマ
(例)Uターン者向けセミナー、趣味をテーマとしたセミナーなど
- ・オーダーメイド型セミナー、現地見学会の拡充(住宅見学など)
- ・市内移住相談・観光イベント、mekkeより他所から“人流、滞留がある場所”ココ本陣等の検討
- ・市外移住相談・ふるさと回帰支援センターでの出張移住相談の継続
- ・移住検討者が「日光市移住者交流会」へ参加できる企画実施
- ・移住者インタビューのアップデート継続

●移住から“定住”へ「日光市移住者交流会」深化

- ・「日光市移住者交流会」の自走化にむけた準備

●県内他市町で同様のミッション担当協力隊員との情報連携継続

令和7年度 活動報告 移住定住促進業務

ご清聴ありがとうございました

地域振興部 地域振興課 地域政策係
地域おこし協力隊 移住コーディネーター

沼田 英治(ぬまた ひではる)